



社協職連協にゆ～す

第28号

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会

平成28年2月29日 発行

平成27年度事業計画

社会福祉協議会は、人にやさしい福祉のまちづくりを進めるために、地域の皆さんやボランティア及び行政機関等の協力を得ながら共に考え、地域福祉の向上のため各事業に取り組むことが求められています。茨城社会福祉協議会職員連絡協議会もこのことを推進していくため、次のとおり組織運営・活動を行います。

〈主な活動〉

○研修活動

- ・支部研修の促進

- ・社協職員研修システムの活用

○広報活動

- ・職連協ニュースの発行

- ・茨城県市町村社協データブックの作成

- ・ホームページの活用

○支部活動活性化事業

- ・支部長との連携

- ・支部運営委員への支援

- ・支部活動助成事業の実施

○福利厚生・互助事業

- ・退会者への記念品等の贈呈

○他団体との連携

○会務

○その他

平成27年度 社会福祉協議会職員新任・初級研修

去る平成27年7月2日(木)～3日(金)の2日間、鉾田市内の、いこいの村潤沼にて社会福祉協議会職員新任・初級研修が開催され、総勢32名の参加がありました。

初日は、鉾田市シルバーリハビリ指導士会のご協力の下、シルバーリハビリ体操の体験から始まり、つくば市社協 石元洋子氏、茨城県共同募金会常務理事兼事務局長 松本定巳氏、茨城県社協 福祉のまちづくり推進部長 篠原義典氏による講義をいただきました。

2日目は、常総市社協事務局長 滝本栄氏による講義に続いて、職連協理事6名による社協に入職してからの体験談、最後に2日間の研修のまとめとして、グループワークを実施しました。

この研修は、採用されて5年以下の職員を対象に①社協の新任職員として必要な心構え、意識の向上②社協の機能、歴史、組織の理解、業務に対する知識、基本姿勢の習得③新任職員間のネットワークの構築を目指して、2年に1度実施しています。

研修中、様々な場面で名刺交換をしている新任職員の皆さんの姿を見て、これから社協職員として活躍する際に一生の糧にもなり、重要なものを持ち帰ってくれと感じることができました。

新任職員の皆さん、目一杯羽ばたいて下さい。これからのご活躍を期待しております。



平成26年度事業報告

○理事会（2回）・代議員会（1回）・監査（1回）開催

○研修事業

・平成26年度ソーシャルインクルージョン研究会議～つながりづくりのしゃべりの場～

- | | | |
|--------------|---------------------------------------|-------------------|
| 26.5.21 第1回 | ・社協会費について | ・各社協実施事業について |
| | ・災害時の対応について | ・職員の意識統一について |
| | ・広報について | |
| 26.6.18 第2回 | ・「いちおし事業」と「悩み事業」 | |
| 26.7.16 第3回 | ・介護保険制度の改正について | ・障害者デイサービスについて |
| | ・生活困窮者自立支援事業 | ・研修会及び勉強会について |
| 26.9.17 第4回 | ・実施事業について（訪問入浴・サロン・地域ケア・生活福祉資金・老人クラブ） | |
| | ・地域福祉活動計画の策定について | |
| | ・災害時の対応について | ・実習生からの質問 |
| 26.10.15 第5回 | ・各社協の近況について（職員の資格取得・秋の実施イベント） | |
| 26.11.19 第6回 | ・総務関係業務について | |
| 26.12.17 第7回 | ・地域福祉関係業務について | |
| 27.1.21 第8回 | ・ボランティア関係業務について | |
| 27.2.18 第9回 | ・勉強会「社会保障審議会福祉部会報告書～社会福祉法人制度改革について～」 | |
| 27.3.18 第10回 | ・「絆」づくり市町村社協チャレンジ応援モデル指定事業の報告 | |
| | ・地域課題への対応について | ・平成27年度新任職員研修について |
| | ・第52回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会について | |

○第51回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会について

平成26年7月17日～18日の2日間、栃木県の鬼怒川温泉を会場に開催されました。茨城県からは24名（会長1名、理事3名、会員17名、非会員2名、事務局1名）の方が参加されました。

【1日目】

- ・課題提起（寸劇）「地域が見えているか？住民の声が聞こえているか？～社協の存在意義とは～」
- ・分科会（全7分科会）

【2日目】

- ・全体会・講評
- ・記念講演「人と意図がつながるコミュニティデザイン」

支部紹介コーナー

（中央支部）

茨城社協職連協中央支部は、会員数189名、6市町村社協と県社協で活動しています。平成26年度は3回の研修会に加え、季節ごとに交流会を実施しました。

研修会につきましては、総務、介護保険、地域福祉と3つのテーマに沿って企画しており、税理士の根本明人先生による新会計基準についての講義や、NPO法人ウィラブ北茨城の高松志津夫様による介護保険制度の改正を踏まえた講話、また常磐大学の西田恵子先生によるこれからの地域福祉に関する研修を実施し、法改正やそれらに伴う社会福祉情勢の変化について認識を深めました。

また、交流会はバーベキュー、ソフトバレー大会、ボウリング大会など夏、秋、冬と季節ごとに実施しており、定期的に交流を図ることで他市町村とのネットワークづくりにもつなげています。

平成27年度については、より一層職連協中央支部の活動が良いものとなるよう、事務局をはじめ役員の皆様と知恵を出し合いながら活動していきます。